

キャラクター名  
波照間朱里

プレイヤー名

シンドローム	サラマンダー エグザイル		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNイリーガル
	オプション			年齢	16	性別
覚醒	無知	衝動	恐怖	初期侵食率	40	%
出自	経験		邂逅			

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	81
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志	5		調達	1	
運転:			芸術: 音楽	4		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ていーらのかがん	白兵	5r+1	13	2		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ポー子(ウェポンケース相当)	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
秘密兵器	P	N		
オトヤ・キサラギ (PU)	P 尊敬	N 猜疑心		
松丸先輩	P 慕情	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
異形の刻印	10		常時					
効果: Lv×5 HP上昇								
氷雪の守護	3	3	オート					
効果: ダメー(Lv+1)D DR直後1R1回								
崩れずの群れ	1	2	オート					
効果: カヴァーリング可								
デモンズウェブ	5	2	オート	10m			80%	
効果: ダメー(Lv+1)D DR直後1R1回								
氷河の腕甲	3	3	マイナー					
効果: シーン間ガード+Lv*3								
氷盾	4	3	オート					
効果: G前宣言,G値+Lv×5								
不死身の炎	3	1d10	setup				100%	
効果: HPと最大HPを+[Lv*10]								
エネルギーシールド	1	5	オート				100%	
効果: 必ずガード可能								
環境適応	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

メインプレイ成長: 状況で決定

阿摩美久(天照)が波照間に残した娘を思い贈った八咫鏡の姉妹鏡、それがていーらのかがん【太陽の鏡】である。時経てその所有者となったのは島の祝女(ノロ)の家に生まれた少女、波照間朱里。閉鎖的で、同年代の少年少女までもが彼女を敬う中孤独を一人感じていたが、通っていた学校で仲良くしてくれた“本土から来た先輩”を密かに慕っていた。本土へ帰った彼女を追いかけるように、上京した彼女はビルの火災事件に巻き込まれ、逃げ遅れる。逃げ遅れた自分を救ってくれた男性: オトヤ・キサラギからオーヴァードや社会の裏側の知識を教えられた。後に彼の手引きで、世界の裏側へと踏み入れた少女は“先輩”とそこで再会する。(色んな女性にセクハラ行為をしまくっていたが、彼女にとってそれは親密な人物への友愛を示す表現である、と幼いころに云われた言葉を信じているため、やや嫉妬心を覚えるのみ) “先輩”の役に立ちたい、オトヤに恩を返したい。という思いが彼女の原動力であり、一種信仰心にも似た慕情こそが強さの根源である。恐ろしい敵の前に、心が折れそうになるが自分よりも幼い少女を背に再び立ちなおったのだった。

騒動が終わった後、“先輩”に褒められたことを心から喜ぶも、恐ろしい状況でさえいつも元気に振舞う姿に一抹の不安を覚えていた。

コンボメモ  
カヴァー: コスト2  
80%~  
範囲(選択)カヴァー: コスト4

1R無限回,防衛  
~99%,氷盾+フオールンシールド: -33 コスト4